

高知医療生協・高知民医連

東日本大地震災害支援ニュース

NO2 2011年3月15日 発行 高知医療生協大震災支援事務局

医療支援の拠点としている坂総合病院の停電が復旧したとうれしいニュースが入ってきました。一方、生協連の藤谷専務が行方不明の職員の調査をしている中で、松島医療生協のディサービス施設や移動中の車の中で職員や利用者6名の遺体を発見したという悲報もありました。今、全国の民医連・医療福祉生協連の仲間が支援にたちあがっています。高知からも、出来る限りの支援活動を行っていきます。職員・組合員のみなさん、まさに『命を守る取り組み』として医療生協や民医連の役割を発揮しようではありませんか。ご協力を心からお願いします。

■地震災害支援募金を集めます。

昨日各事業所に募金箱を送りました。患者さんへの募金の訴えをしましょう。

職員・組合員むけの募金袋は本日配布します。未曾有の震災です、出来る限りの募金をお願いします。患者さんや職員家族からも募金がすでに届けられています。

■東京ルートからの支援を一旦決定していましたが、原発の爆発事故があり出発を見合わせました。

3/17(木)午前10時東京出発で、全日本民医連が構えたマイクロバスで全国の仲間とともに現地へ向かう予定でしたが、原発の事故の関係で出発を見合わせました。今後も東京ルートからの支援車両が出るとお思いますので、状況を判断の上要請をしていきます。引き続き積極的な対応をよろしくをお願いします。現在の支援活動は、坂病院地域の周りの80箇所の避難所まわりなどです。

■支援物資の要請がきました。

緊急物資として、第1弾として、ポンカン・ウェットティッシュ300個・ホッカイロ300個を送るように手配しています。

～ 緊急に必要な物資は以下の通りです。～

粉ミルク・米・お湯戻しごはん・缶詰・レトルト食品
ナプキン・紙おむつ・男女衣類・男女肌着・靴下・
こども衣類

提供可能な方は、各事業所で集めて本部事務局まで
送ってください。